

四国八十八カ所お遍路記録 徳島県

第1日目 平成17年2月14日(月曜日)快晴

念願の四国八十八ヶ所遍路歩き、1,1000キロ・60日間、心の旅が始まる。
布川氏と二人で、第1回 徳島県(阿波の国)発心の道場23寺 160kmへ踏み切る
何故、「四国八十八カ所遍路か」については、別の機会に纏める。全行程遍路の後の時期

12時45分羽田発

飛行機は「A300-600R」座席は中央の席、天気快晴で南アルプスがキレイ・申し訳ない
徳島駅までパスで、駅の観光案内でパンフレットをもらい、霊山寺までパスが便利と聞いた
霊山寺で巡礼グッズを購入、12K¥ 予定通りの買い物 明細は別途

親切な宿のおばさんに袋の接待を受け、明日からの期待を胸にビールを飲み・語る
8時には床につく



お遍路さん道しるべ案内板から

第2日目 平成17年2月15日(火曜日)曇り 雨

朝食はおかずも多い、味噌汁に餅も入っており、おなか一杯になる。
霊山寺まで5分、山門で記念撮影、 番 寺の案内石の横で・本堂をバックに写真

お遍路のお参り作法

山門で合掌し一礼・手洗いで手を清める・本堂で納め札、線香、ローソク、お賽銭
念珠をすり、合掌ひとつしてお経を唱える。太子堂に行き、本堂と同じ要領

つしまや旅館のおばさんに袋の接待を受けたので、納め札を一枚差し上げた。
納経所で石川氏の掛け軸に納経を頂く・宅急便で送り返す
樹齢1200年の「極楽寺の長命杉」・「極楽寺の仏足石」で記念撮影
初老の方と若い女性、爺と孫? 二人連れと前後しながら歩く
金泉寺 大日寺に「岡の宮の大楠・天然記念物」立派であった

今日の吉野川の北岸の道、手入れの良い広い庭の一軒屋、裕福な道並
各お寺への「道標」は何種類があるが、しっかりとしている。不安時には人がいて、尋ねる
地蔵寺の手入れの良い、背丈の低い梅の木、3分くらいの花をつけていて、南国の早い春
のどかな春の四国徳島の道、手をたたいてすずめ・鳥を追い払う無邪気な布川氏と歩く
地蔵寺を出たところで、昼食をとる。お好み焼き ミックスとビールで賞味しく頂く。
今日の宿「寿食堂」に14時20分に着き、荷物を置いて安楽寺まで足をのばす。
途中雨模様の天気になる。
十楽寺を参拝して、タクシーで宿まで帰る。

食堂で夕食のかも鍋をつつきながら、賞味い酒をのみ今日の振りかえり

布川氏 平凡なアスファルトの道・期待外れ
お経は声を出して読めた。たいしたもんだ
今回の目的は健康? 不邪淫? 話が盛り上がる

駒川氏 今日の道は右に香川県の山・左に徳島の山を見ながら、春の阿波を歩く
今回の目的 世の為に自分を活かしたい、何が出来るか かつこいい?

第3日目 平成17年2月16日(水曜日)雨 後 晴れ

タクシーで十楽寺へ曇り空から。晴れの天気へ変わる。

四国最大の山門空に高い、坂を上がって本堂、太子堂は最上部

田園地帯の道に、菜の花・ツバキ・ロウバイ・梅など、春の花が咲き始めたり咲き誇ったり

切幡寺へは333段の階段、須見光栄堂の店員さんが声をかけてくれて、荷物を預けた。
途中で休憩を入れながら、団体を通り越させて登る。

昼食のうどん定食を食べて、潜水橋への道を尋ねる。道を変更する。

切幡寺 藤井寺 吉野川と支流 土手は背の高い竹の藪 潜水橋の川島橋で記念撮影

今日の宿泊は藤井寺前の「ふじや本家」、途中での話して評判が良くない。心配

15時15分 藤井寺に着き、宿に荷物を置いて藤井寺へ参拝。

2月は客が少ないので、休むつもりが、予約を受けてしまった。食事断るのを忘れた

明日の弁当は作れないので、コンビニでパンを買ってくださいとのこと。
20分ほど歩いてお店やさんへ ここを断られた客は鴨島駅近くの旅館へ

第4日目 平成17年2月17日(木曜日)

今日のコースは山登りらしい。計画時地図を詳しく見ていなかったので反省材料
雨も降らずに助かった。

二日目に見た左側の山並みを歩く感じ。徳島市から中に入り、再度徳島市へと戻る。

藤井寺からすぐ山登りで、長戸庵・柳水案・浄蓮庵・焼山寺
結構厳しい山登りコースである。遍路ころがしの道という
八十八ヶ所随一の難所で「雲霧山根をめぐる」と形容された深山への寺へは、
三度の登りと二度の下りを経る。
展望地から昨日まで歩いた吉野川流域の町並みが一望できる。

浄蓮庵の一本杉、見事な杉です。

浄蓮庵 焼山寺で昼食。最後に登る焼山寺の山を眺めながら。パンを食べる。

道中、若い遍路と抜きつ・抜かれつ 各庵で一心に・熱心にお経を読んでいた

焼山寺の少し手前で、パスツァーの老人と会う。10時間歩き遍路と20分パス遍路
疲れの差は歴然であり、追い抜かれが、歩き遍路の心地よさ・誇りを感じる

焼山寺の山門で、芸大?美大?の坊主頭の子供と母親の遍路と又出会う。頑張っている
焼山寺から下り、厳しい500Mの玉ヶ峠を、ふうふう言いながら三木市の足立氏と登る

玉ヶ峠からの下り道、疲れた体を引きずって、鮎喰川沿いのだらだらした道を宿まで歩く
夜の食事は、前日の足立氏とよくしゃべる 高槻の野川氏とで遍路の話題を中心に楽しむ?

第5日目 平成17年2月18日(金曜日)

宿を出た所で、バンドエイドの貼り替えをしていたところ、接待として1K¥頂いた。
昨日の鮎喰川に沿って歩く。峠を登り、橋を渡り、川沿いに歩く
二人はしゃべることも無く、黙々と歩く。徳島市に入る

大日寺の山門を入ると、「しあわせ観音」が目に入った。向かいに大きな一ノ宮神社がある。
今日のコースは寺めぐり 大日寺・常楽寺・国分寺・観音寺・井戸寺

常楽寺のめずらしい「柳水岩の庭」と名づけられた岩肌は、野生のまま あららぎの大木あり
国分寺 観音寺 昼食うどん屋 真面目そうな人が経営 ピールなく隣に遍路休憩所
宿の松本屋に荷物を置いて、井戸寺へ 今日の行程は終了

風呂・トイレは新しく、トイレは洋式、掃除は行き届き、サービスは最高の宿
夕食時の話題は、今回唱えているお経の十善戒となった
不殺生・不邪淫・不綺語・・・宿の日記にコメントする

第6日目 平成17年2月19日(土曜日)

昨日の二人は我々より早く出発した。
今日のコースは、昨日徳島市に入り、出発点の徳島駅に向かったのコース。街中を歩く
コンビニエンスストア(サンクス)から、布川氏、荷物を自宅に宅急便で送り返す

持参荷物については、おおいに反省すべき点あり、次回に活かそう
トイレの場所、バンドエイドの在庫がなくなるので、8時30分調剤薬局に入る あめの接待
10時頃雨が降ってきた。二人ともポンチョを装備する。
街中を歩き、11時20分 昼食 お好み焼き「恋子」やつぱりうまい、今日はデラックスメニュー
宿、ちば 早く着いたが 恩山寺に 参拝して宿に戻るが おばさん外出で居ない
ポンチョ、傘をほしてしばらく待つ

第7日目 平成17年2月20日(日曜日)

雨上がりの田舎の道を七日目、快調に歩き出す。晴天 風冷たし 眺めなし
遠くに見える山には、雪帽子をかぶっている。寒い遍路となる

布川氏 宿でオニギリ 今日のコースを読んでか? 私コンビニでおにぎり購入
11時25分 今夜の宿に着く、昨日 今日の宿泊確認で布川氏TEL 3時以前には入れぬ

金子やに荷物を置いて、鶴林寺へ向かう、寺は山の上 傘・食事・遍路グッズ持参
登り始めると雪が舞ってきた。冷たい風・寒い ふたたびの登山路

雪の舞う遍路道で、昼食をとる。荷物なしで登山路は正解と確認しながら歩く
鶴林寺で次の太龍寺へのタイムスケジュールを確認し、太龍寺迄行き、林道下まで決定

急な下りをハイスピードで駆け下り、川を渡り(風強く恐怖感を覚える)太龍寺へ登る
最後は階段で本堂 布川氏3往復する 疲れた。(忘れ物のため)

頂上まではロープウェイがあるが、歩き遍路には、その顔も見せぬ
急な階段を下りて、車道を1時間下り、民宿坂口屋まで歩き、タクシーを呼ぶ 寒く風強し

タクシーを待つ間に、明日の宿の変更を決め、手配をする。携帯は圏外 山茶花断る
松本やの風呂は大きく気持ち良かった

今日の鶴林寺・太龍寺までリュック無しでの遍路は、最高の計画変更であった

夕食時今回の遍路の目的を話題に話す
願い事・家内安全 歩く目標の一つ 布川・駒川と全く違う
お遍路の作法・セレモニーでやっている 5円・10円をお願い 虫が良すぎる?
この件は一度時間をかけて、話し合う課題と考える

第8日目 平成17年2月21日(月曜日)

タクシーで昨日の民宿・坂口屋まで 今日風冷たく、寒い日である
晴天で粉雪が舞う、田んぼの水溜まり薄氷が張っている

結果的には道を間違い、国道を平等寺まで歩く。時間的ロスは少しと思う
平等寺から、国道55 25号と歩く 25号は車両通行止め

昼食もとらず、14時まで・由岐駅まで歩く 昼食を用意せず
由岐駅に食堂もなく、日和佐駅まで行くことにする 210円の道のり

日和佐駅に食堂2軒あり、きれいなひらやま食堂に決定

さしみ・どんぶりの上だけでビールを楽しむ

日和佐オム で盛り上がる 解脫が必要 4時のチェックインまで飲む

明日の荷物を預かってもらおう交渉を決めて、歩いて、国民宿舎へ 宿舎変更
食事後 今回の遍路について、二人で遍路 是非について考えた

2人の良さ

安心感 万が一・思わぬ出来事に手をさしのべられる、連絡出来る

話し相手 風景・季節・自然・見たこと・感じたこと 食事時の会話

判断の正確さ 目が4つ・・標識の見落とし、地図の見方、調査・相談・確認

気力 自分の弱気のカバー 強気への変換、

交渉力

2人のマズサ

今回、見当たらない 寝言・酒癖・勝って気まま 感じない

第9日目 平成17年2月22日（火曜日）

今日はタクシーで駅まで行く。荷物預けての遍路。そこで朝からビールとなる

由岐駅から小さい丘・海岸の道・山座峠を歩いて、11時45分ひさやま食堂へ 昼食

薬師寺へ、財布紛失の騒ぎを起こす。国民宿舎・タクシー・銀行への連絡大変でした
薬師寺で納経時、リュックに引っかかっているのを見つけ一件落着
しかし、気力が失せて、本日ここまでの申し出を布川さんにする。快諾

JRで海山荘へ 迷惑料として今日の費用は5 K ¥でOK 駒川持ち

海山荘での食事

早くてもOKとのこと 4時から海賊料理 2時間で終了予定
あわび・さざえ・貝 に残酷焼き かんぱち・いかのさしみ
結構 うまかった あとお茶づけ おにぎりを部屋に
駒川が階段で滑る 大事なし
朝、刺身の追加で朝酒 ビール

第10日目 平成17年2月23日（水曜日）

予定時刻を早めて、特急電車で徳島駅へ 駅で観光案内所で案内 鳴門の渦

観光パスで鳴門へ 初めて見る鳴門海峡 絶景 大橋からの眺め良し

空港で飛行機遅れる 食堂でビール

四国八十八カ所お遍路マップ

— 2 / 1 4 ~ 2 / 2 3 行脚

